



## 新年度における性犯罪被害防止

4月から進学・進級で新生活を迎えている方が多いと思います。それと同時に不安や緊張を抱える時期でもあります。

新学期を安全に過ごすためにも、犯罪被害の防止について考えてみましょう。

「ながら歩き」をしていませんか？

スマートフォンを操作しながら・・・ **×ダメ**

イヤホンで音楽を聴きながら・・・ **×ダメ**



**危険!!**

周囲への注意が散漫になり、不審者に狙われやすくなります。

△夕方から夜は危険がいっぱい△

性犯罪は夕方から夜間に多く発生しています。

防犯対策として、

- ・ 明るく人通りの多い道を通る。
- ・ 防犯ブザーを携帯し、身の危険を感じたら躊躇せず鳴らす。
- ・ 一人での行動は避ける。

などが有効です。



見知らぬ人から声をかけられたら…

・ まずは相手と距離をとりましょう。

・ 危険を感じたら、すぐに大声や防犯ブザーで助けを求めましょう。

・ 110番通報しましょう。



最近では、中学生や高校生だけでなく、低年齢層の児童にもインターネット利用が広まり、SNS等をきっかけとして、裸の画像を送らせたり、誘拐されるなどの被害が多数発生しています。

埼玉県警では、子供たちの性犯罪被害の未然防止を目的として、Twitterで「食事やデートをして男性から金銭を受け取る『パパ活』や『援助交際』を求める子供の投稿」や「少年少女を誘い出そうとする大人の投稿」等に対し、直接「注意喚起」のメッセージを送る広報啓発活動を実施しています。



県民総ぐるみの特殊詐欺対策その① ～ 電話に出ない対策

**留守電・ナンバーディスプレイ・録音機能を活用しましょう!**